令和六年度「くまナビ評価問題」中学校国語　第一学年

一　森田さんの学級では、国語の授業で、熊本県が作成した資料である「生物多様性くまもと戦略２０３０」を活用して要約についての学習をしています。次の【本文の一部】を読んで、あとの問いに答えなさい。

つ

図：同じ種でも様々な模様があるハマグリの貝殻

【本文の一部】

か

１　生物多様性とは

➀ある地域に生育・生息している全ての生物と周囲の生活環境のまとまりを生態系といい、それぞれの生活環境の中で、様々な生物が相互に複雑な関係性を構築し、多様な生態系を形づくっていることを「生物多様性」と呼びます。生物多様性は、すべての生物の間の変異性と言い換えることもでき、階層的に以下の三つの段階にまとめられています。

（１）遺伝子の多様性

全ての生物は、親から子へ受け継がれる多種類の遺伝子を多様

な組合せで持っており、その遺伝子の働きによって各個体の体の

構造や機能などが発現されます。②例えば、本県が全国有数の産

地となっているハマグリの貝殻の模様が千差万別であるように、

個体ごとに異なる遺伝子構成を持つことで個性が生まれます。多

様な個性を持つ個体がいると、種全体として寒暖の変化や伝染病

発生などの環境変化に対応できる可能性が高くなります。多様な

個性を持つ個体数の減少は、その種が持っている遺伝子の種類が

少なくなるとともに環境適応力を弱めることにつながります。

（２）種の多様性

現在、地球上には約３，０００万種とも推定される多様な生物が存在しています。種とは、生物分類上の基本単位のことであり、子孫を残すことができるもの同士が一つの種を形成しています。例えば、秋田犬とシェパードは子孫を残すことができるので同じ種になります。イヌとネコは子孫を残すことができないので別の種ということになります。

それぞれの種は、生態系のつながりの中で特定の位置を占め、その生物固有の役割を果たしています。例えば、“食う―食われる”という関係の食物連鎖では、多くの種が複雑につながりあっており、このような関係の総和として生態系の調和が保たれています。仮にある種が絶滅すれば、それを食べていた捕食者の数が減ったり、逆にエサとして食べられていた被食者の数が増えたりして、➂生態系のバランスが崩れてしまいます。

（３）生態系の多様性

多種多様な種は、それぞれの地域の地形、地質、気候などの環境条件に適応し、互いに依存・影響しながら生活しています。生物的要素（動物、植物など）とその生活基盤である無機的要素（大気、土壌など）から成り立っているのが生態系です。地球全体は一つの生態系とも言えますが、普通は、海洋、河川、森林、草原、里地・里山の生態系などのように分けて考えます。これらの生態系では、それを構成する生物相はそれぞれ異なっているうえ、例えば同じ森林の生態系でも北海道と九州では気温や降水量などの無機的環境が異なるため、生物相も異なります。

また、里地・里山や川・湖沼、草原・森林など異なる生態系が連続する領域（移行帯）では、それぞれの生物的要素と無機的要素が複合し、より複雑な生態系を生み出します。

（一）　【本文の一部】の　　　線部➀の品詞名として最も適切なものを、あとのアからエまでの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ばん

ア　連体詞　　　イ　副詞　　　ウ　助動詞　　　エ 動詞

（二）　【本文の一部】の　　　線部➁と、図「同じ種でも様々な模様があるハマグリの貝殻」との関係を説明したものとして適切なものを、次のアからエまでの中から一つ選びなさい。

ア　実際の貝の模様をたくさん思い浮かべることができるように補助する関係。

イ　実際の貝の模様から多様な個性を持つ個体数の減少を明らかにする関係。

ウ　実際の貝の模様から本県が全国有数のハマグリの産地である根拠を示す関係。

エ　実際の貝の模様と体の構造や機能を結び付けて捉えられるようにする関係。

（三）　【本文の一部】の　　　線部➂「生態系のバランス」と同じ意味をもつ言葉を、文章中から六字で抜き出しなさい。

〇　森田さんは、【本文の一部】を読んで、「生物多様性の三つの段階」について、発表するために、要約しています。【本文の一部】と【森田さんが書いた要約文】を読んで、あとの問いに答えなさい。

【森田さんが書いた要約文】

**「生物多様性の三つの段階」**

**（１）遺伝子の多様性**

全ての生物は、多種類の遺伝子を多様な組み合わせで持つことで個性が生まれる。多様な個性を持つ個体がいると、種全体として寒暖の変化や伝染病の発生などの環境変化に対応できる可能性が高くなる。

**（２）種の多様性**

**（３）生態系の多様性**

生態系は、生物的要素（動物、植物など）と、その生活基盤である無機的要素（大気、土壌など）から成り立っている。海洋、河川、森林、草原などで生態系を構成する生物相はそれぞれ異なる。また、異なる生態系が連続する領域では、より複雑な生態系を生み出す。

（四）　【森田さんが書いた要約文】において、森田さんが【本文の一部】を要約する際に、気を付けていたこととして適切なものを、次のア～エからすべて選び、記号で答えなさい。

Ｂ

　　ア　小見出しの言葉を手掛かりに、要約している。

イ 前の文の内容の具体例の部分を、削除している。

ウ　繰り返し出ている言葉や内容を、まとめている。

エ　元の文章を変えずに、そのまま書き出している。

（五）　【森田さんが書いた要約文】の　　Ｂ　　には、【本文の一部】の「（２）種の多様性」の大まかな内容が入ります。【本文の一部】を読んで、種の多様性について要約しなさい。

問

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり、行間に書き加えたりしてもかまいません。